



# 安全大会

末尾の数字  
は開催月日

## 現場は生き物 慢心せず状況確認

長南工務店（本社・東京都国分寺市、三浦勉社長）は、東京都武蔵村山市の武蔵村山市民会館で、長和会（末次治朗会長）の協賛で2006年度安全衛生推進大会を開いた。約600人が参加し、無事故・無災害を誓った。また安全大会に先立ち健康診断も行った。

三浦社長は「現場は生き物。昨日はそうじゃなかった、さっきまではそうじゃなかった」といふことのないように慢心せず、毎日状況確認を怠らず、けがをさせたり、けがをもらったりすることのないようにリスクマネジメントを確実に実行してもらいたい」と述べた。

末次会長は「失敗にはやっ

ても仕方ない失敗と決してやっつてはいけない失敗がある」ことを指摘し、労働災害は決してやってはいけない失敗であると強調した。

大会では特別功労表彰、グループ・個人・特別表彰の後、来賓として出席した小野新一郎長谷工コーポレーション建設部門安全管理部部长が、「工事量の増加で、3次、4次の業者が増え、一次業者の2次、3次への安全教育が不十分になってきている」と教育の徹底を要請することにも、重点方針である墜落災害・重機災害を絶対に起こさないうように求めた。

また、大原哲哉長谷工コーポレーション建設部門安全管理部チーフによる安全講和も行われた。